

# M2Mリナックスゲートウェイ

# Rooster GX160

## 超小型M2Mリナックスゲートウェイ

モバイルVPNルータ機能をリナックスのアプリケーションとして提供し、Java、C言語でユーザアプリケーションの開発が可能なM2Mリナックスマイクロサーバです。



### 製品特長

#### ■ KDDI LTE網に対応

最大75Mbpsの高速通信を実現。  
これまで同様OTA(Over The Air)機能による開通管理も可能ですが、外付けSIMカードにも対応しました。

#### ■ 長期安定運用が可能

無人環境においても長期間での安定した運用を可能にするため、これまでの「Rooster」で実績のある各種電源制御機能をGXにも搭載しました。メインCPUとサブCPUの連動により、不慮の事態が発生した場合においても復旧し易い仕組みで、メンテナンスフリーを実現します。

#### ■ データロガーとLTE通信機が一体

これまでではデータロガーとLTE通信機(オプションボード搭載)をそれぞれ必要としていたところ、両方の機能を備えることにより、Rooster GX1台で運用可能となりました。スペースやケーブルを最小限に抑え、省電力、コストダウンの効果が得られます。

#### ■ スリープモード

データを受信しない間、メインCPUをスリープ状態にすることが出来ます。スケジュールによるスリープモード切り替えを行う事もできます。

#### ■ モバイルルータ機能 / ルータ機能

実績のあるモバイルルータ機能をリナックスのアプリケーションとして提供します。ハードウェア処理によるVPN(IPsec)も搭載しています。

#### ■ 超小型

豊富なインターフェイスを持ち、LTEモジュールを内蔵しているながらコンパクトサイズを実現しました。

#### ■ 優れた耐環境性

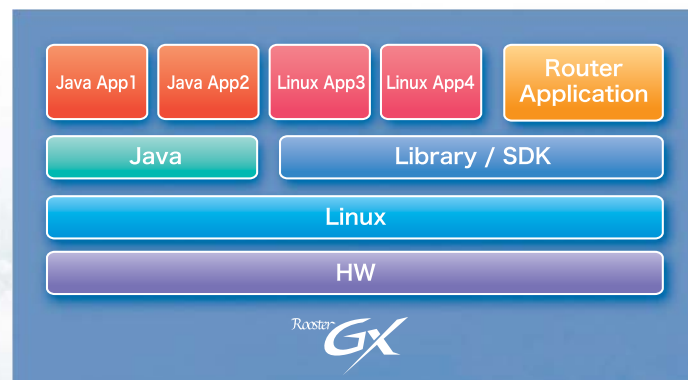
保証温度範囲は-20~60°Cと厳しい環境下でも動作保証いたします。

#### ■ 各種センサ搭載

Rooster GXは、温度・電圧センサ、瞬停検知機能を搭載しています。

#### ■ ソフトウェアのカスタマイズ性

SDKを用意しておりユーザアプリケーションの開発が可能です。



#### ■ Java言語でユーザープログラミングが可能

「Oracle Java SE Embedded 8 Compact Profiles」が標準で搭載されており、Javaによるアプリケーション開発が可能です。オラクルのソリューションモデル「Device to Device」での利用ができます。

